

様々な方法で色付けにチャレンジしよう！

教科・場面

生活

授業・実践のねらい

- ・主体的に体を使い、様々な方法で色を付ける

対象の児童・生徒

高等部 A1 生活9名

(3年生 5名、2年生 3名、1年生 1名)

- ・全員医療的ケアが必要で、体を動かす活動等に支援が必要である。

教材・教具

- ・手作り自助具 (A1 造形で作成)、色付けのブラシ、ローラー、ラップなど

工夫したところ

教具を使ったり、自分の体を使ったりと様々な方法で活動に取り組むことができたようにした。

授業展開・教材の使い方・実践の内容など

実践の内容

- ①画用紙に乗せた絵具の上にラップを置き、手指や足を使い、感触を楽しみながら、作品作り (色付け) に取り組むことができる。
- ②自助具 (教具) を使用して、糊やブラシなどにつなげて、作品作り (色付け) に取り組みやすくする。

授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・自助具を使用することで、糊やペン、ブラシなどに力が伝わりやすくなり、スムーズな色付けにつなげることができた。
- ・身近なラップを使用することで、手を汚すことなく、細かな体の動き (手指や足) を作品に表現することができた。